

第3回策定委員会の意見整理

議題（1）意見聴取会の結果について （2）産業振興の新たな指針（骨子案）について

No	区分	策定委員会における主な意見（要旨）	主な論点と、検討・対応の方向
1	Action について	Action 毎に、どのような内容が書き込まれるのか。	各 Action には、「こうありたい未来」「未来へのステップ」などを記載するとともに、好事例等を「たいとうく産の“いい感じ”」として紹介する。 資料2 8～27頁 参照
2		Action の事例を例示的に紹介するにあたり、一般の私企業1社1社の取り組みを掲載するのはどうなのか。	単に個社の取り組みの紹介にならないよう、産業の活性化に資する団体等の取り組みや、台東区・産業振興事業団が支援・実施した取り組みなどの事例を掲載予定。
3	指針の全体について	この指針の中に、「区民」や「住人」が出てきてない。区民も一緒になって産業振興に協力してもらうようなことが必要ではないか。	本指針の全体像を表す図（概念図）を作成し、産業振興の主体に区民等も含まれていることを表現していく。 資料2 6,7頁参照
4		今回の指針の全体像を説明する概念図が必要ではないか。	本指針の全体像を表す図（概念図）を掲載する予定。（イラスト等は作成中のため、イメージを掲載）
5		この指針を事業者に周知する際には、視覚に訴えていくことも重要と考える。	イラスト等を活用するなど、事業者をはじめ、様々な方が手に取って読んでもらえるよう工夫する。（イラスト等については、作成中）

No	区分	策定委員会における主な意見（要旨）	主な論点と、検討・対応の方向
6	Stance について	区や事業団に行けば、相談や助成金の申請などができることを事業者にもうまく伝えられたら良い。	台東区産業振興事業団の総合相談窓口の周知を強化していく。また、各支援機関との連携を強化し、事業者の相談内容・状況に応じて最適な支援機関に繋げていく。
7		「かかりつけ医」の表現は、「経営課題を抱える事業者に寄り添い支援」には合致するが、「挑戦する事業者を応援」には合わないのではないか。	「地域の「かかりつけ医」のように」の表記を削除した。 資料2 28頁 参照
8	進捗管理について	バックキャストで描いた「実現したい未来」が絵空事とならないよう、どのように進めていくのか	定期的に「事業所数」「付加価値額」「労働生産性」「人材確保状況」等を分析することにより、区内産業の現状把握を行い、Vision 達成までのプロセスを見直していく。 資料2 39頁 参照